



## 二年生国内農業各分野起業視察研修

### 「地域産業の担い手と目指して」

十月二十日～二十一日、二年生が二泊三日の起業研修旅行に出掛けました。各学科の学習内容に即した場所で視察や体験活動を行い、今後の学習への意欲を高くして、研修から帰ってきました。



（食品科学科 佃土井 ば漬本店での漬物工場の見学の様子）

### 「起業研修旅行で学んだこと」

#### 植物科学科二年 飯塚佳代

中国地方を中心に多くの研修場所へ行きました。私の中で特に心に残っているのは、広島市の上野園芸です。ここでは、今まで農業にあつた「辛い、きつい」というイメージを覆すような、他では見られない独自の野菜栽培が行われており、大変驚きました。また、その他の視察先では、「農業は未知数の分野であり、たくさん可能性がある。だから勉強を頑張つてね。」と私たちに温かい言葉を掛けてくださいました。とても嬉しかったです。

この三日間の研修で学んだことを生かし、これからの学習を頑張つていこうと思います。

### 「百聞は一見に如かず」

#### 環境科学科二年 錦織敦司

二泊三日の起業研修旅行で最も印象に残ったのは龍安寺の石庭です。何がすごいのか説明するのは難しいですが、他の庭園と違って石と砂しかないの、なぜか不思議と印象に残りました。金閣寺と銀閣寺も見るのは初めてでした。本物は資料など見るよりも断然迫力があつました。この研修で初めて知ったのは琵琶湖疎水です。琵琶湖の水を利用することによって京都がいかに豊かになったか、疎水を建設するための土木工事がいかに大変であつたかなど勉強することができました。実際に見ないとわからない、たくさん知ることを知ることができ、充実した三日間でした。

### 「研修旅行に行つて」

#### 食品科学科二年 江角 伶

今回の研修旅行で、神戸と京都に行きました。出雲より都会の神戸の町並みと人の多さに驚きました。二日目の土井しば漬本店では、京都の伝統的な漬物の歴史や製造方法を

を学び、さらに経営理念についての説明もしてもらいました。京菓子の老松では、もみじの形をした和菓子「てりは」を実際に作りました。ここでは京菓子の特徴や材料のこなしについて学びました。三日目の神戸製菓専門学校ではタルトを作り、パティシエについての学習もしました。

今回の研修では、お客様に喜んでもらうために美味しくものを作りたい、そのためにもっと努力したいという作り手の高い志を学びました。私も、今後の学校生活を高い志を持って頑張りたいと思います。

### 「命の尊厳」

#### 動物科学科二年 今岡沙希

今回の研修旅行で特に印象に残つた研修先は、岡山県動物愛護センターです。広い敷地に、公園やドッグランを併設し、動物の保護、しつけ教室、譲渡会などの愛護活動を行つておられます。その一方で引き取り手の見つからなかった保護（引取り）動物の殺処分も行つておられました。あと数日で処分される犬たちの悲しそうな鳴き声と寂しそうな目を、私は忘れることができません。

このセンターでの昨年の犬猫の処分頭数は約一三〇〇にのぼります。こんな可愛そうな犬猫を減らすためにも、飼い主は最期まで責任を持つて飼育するべきだと思います。これからは、移動動物園などの活動を通して、責任を持つて飼育することの大切さを、皆さんに伝えて生きたいと思っています。

## 農業クラブ全国大会

## 北海道大会

### 「農クが全校を動かす」

#### 農業クラブ会長 藤原 陸

### 植物科学科三年

私はクラブ員代表者会議に参加しました。この会議で青森県立三本木農業高等学校の学校活性化についての発表を聞いて、出雲農林高校とのレベルの違いを感じました。三本木高校では田植え競争や田植え前の田で代掻き（田に水を入れて土塊を砕く作業）の代わりに旗取り競争をする等、学校全体を動かす多数の行事を農業クラブが運営していました。農業クラブが先頭に立つて学校を引っ張っていく姿は、見習わなければならないことだと思いました。私たちも全校で出雲農林高校独自の行事を考え、実行に移していけるといいです。私は、あと一カ月で農業クラブ会長の役を終えますが、次期会長にこのことを引き継ぐとともに、助言をしていきたいです。

### 「目標を持つ」

#### 動物科学科三年 緒方香純

二年生のときに惜しくも逃した全国大会。その悔しさから今年も全国を目指し、放課後や休日を使って一生懸命勉強に取り組み、念願の全国大会への出場を果たしました。大会では思ったより緊張せず、落ち着いて競技することができました。そして入賞することもでき、とてもうれしかったです。

### 「二年生国内起業視察研修」に参加して

#### 学校長 桑原 克夫

私も、一部研修状況を見て歩きましたので、学んだことや感想をお話いたします。皆さんは日本で初めての水力発電所がどこに造られたか知っていますか。それは京都市内です。明治維新で市の人口は二十五万人まで減少していました。琵琶湖疎水を利用して発電で産業を興して、人口を増やすことが目的だったようです。今でもその疎水を活用して電気を市内に送っているということも驚きました。

神戸市内にある製菓専門学校では食品科学科の生徒が実習をしました。講師の先生のお話を一部紹介します。『お菓子作りには、まずどんな原材料を使用するのが大切である。同じものでも生産されている地域で微妙にその味が違う。そのために世界を歩き、その味をつかむことが必要である。そのためには、世界共通言語である英語の力が必ず必要となってくる。』

また、動物科学科が研修した須磨水族館で、私は初めてバックヤードを見ました。多くの魚は、海面から鳥に食べられない形態であると聞きました。その他、色々なお話を聞き、私自身にとっても大いに実りある研修となりました。詳しくは生徒の皆さんの報告を読んでください。若い時代に様々な所行き、感し体験したことは一生の宝物になると考えています。

### 漬村正輝君団体6位入賞

植物科学科二年の漬村君が、国民体育大会重量挙げ少年105kg級でトータル206kgを記録し6位入賞を果たしました。今夏の沖縄インターハイ以降、腰を痛めていた漬村君ですが、「万全の状態ではなかったが、本番になると、軽く感じ、記録は良かった」と、ホッとした様子でした。また2年生、今後の活躍を大いに期待したいです。



（漬村正輝君）



# 年生 県内農業各分野関連企業見学

## 島根の農業事情と学ぶ

十月二十一日、一年生が各学科の科目に関連した島根県内の産業の視察や農業を知るために研修に出掛けました。代表生徒の感想を紹介します。

### 「企業見学へ行って」

#### 植物科学科 一年 森脇友香梨

今回の起業見学ではたくさんのことを学ぶことができました。中でも田園倶楽部奥出雲でのトマト栽培の工夫には驚くばかりでした。水の量は外国から取り寄せた機械で細かく管理しており、土の量も一本につき二リットル程度と決めてありました。更に、湿度や温度、日光などもコンピュータで正確に調整されていました。また、蜂を使った受粉方法で農薬が殆ど使われていませんでした。見学で学んだことを今後の学習に生かして生きたいと思えます。



### 「研修を通して学んだこと」

#### 環境科学科 一年 柳樂勇太

今回の研修で一番印象に残っているのは足立美術館で、庭園の美しさに驚かされました。お客様に喜んでもらうために、四方から手入れをするなど庭園管理も工夫されていて、すごいと思いました。

### 「仕事の大切さ」

#### 食品科学科 一年 横田晴香

今回の企業見学で最も印象に残っているのは日登牧場です。たくさんの牛が高い山から駆け降りてくる姿はとても迫力がありました。牛が大きく、健康に育つために職員の方が惜しみない

## 11月の行事予定

日	曜	項	目
1	月	SC来校	
2	火	全校朝礼、校地整備作業	
3	水	文化の日	
4	木		
5	金	校地整備予備日、第2回漢字検定	
6	土		
7	日	第2回危険物取扱者試験	
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		
12	金	農業祭(第1日)	
13	土	農業祭(第2日)	
14	日	第2回英検2次	
15	月	代休(11/13)、停電(10:00~12:00)	
16	火		
17	水	校長先生と語る会④、CS	
18	木	食育体験事業④	
19	金	ヒノキの和紙づくり(1年環境科)	
20	土	CS	
21	日	2級造園施工管理技術検定	
22	月	SC来校	
23	火	勤労感謝の日	
24	水		
25	木	全校朝礼 第2回農業鑑定競技校内大会	
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火	2学期期末考査(～12/4)	

(アクアスのバックヤード  
見学の様子)



努力をしておられるのに感心しました。また奥出雲葡萄園では、二年生のコース選択に役立つような情報が沢山得られました。仕事を苦勞や大切さなどを学ぶことができたので、それらをこれからの学習に生かして生きたいです。

### 「企業視察で感じたこと」

#### 動物科学科 一年 吾郷和也

今回初めて県内企業視察に行きましたが、いつもとは違う視点で見学出来たのでとても良い経験になりました。中でも島根海洋館アクアスが印象に残っています。通常入ることの出来ないバックヤードを見学させてもらい、新たな発見が沢山ありました。また、島根あさひ盲導犬訓練センターや中山牧場でも多くの発見があり、自分の将来について考えるうえでとても参考になりました。



## 「秋の陣 始まる」

### 進路指導部長 細木 清志

三年生諸君の、進路実現に向けての「実戦」が始まりました。就職については、最近の円高もあって依然日本経済に明るさが見えぬまま、採用銜衡の時期となつてしまいました。求人解禁の七月当初こそ、昨年度同期を上回る件数の求人が到来しましたが、間もなく頭打ちとなり、結局九月の応募時点では求人件数が昨年度並み、求人人数(これがむしろ重要)については昨年度より更に減少する状況となっております。また、昨年度は半ば以降、極端な求人減を受けて地元の比較的小規模の事業所にお願ひに廻り、年末年始あたりでいくらか求人を出していただき、採用してもらったのですが、そういった事業所からは「うちの規模ではそうそう毎年採用できません。今年はお断りしてください」と言われています。したがって、今年度に関しては、九月の銜衡で否となった場合、昨年度以上にフオーが難しかろうと思われれます。

こうした情勢にあつて、概要なことの二つは、「履歴書等を良くする」ということです。具体的には学校の成績を向上させる、「欠席、遅刻等をなくす」、「部活動等の活動に参画し、これを最後までやり遂げる」、「専門高校ならではの資格を多数取得する」といったことです。本校生徒諸君は、進学の場合ほとんど推薦入試で出願・受験するので、前記の四つの事柄は進学志望者についてもポイントとなつてくるでしょう。

進学を志望する場合は、やはり何と言つても「自分の学びたいこと、そこで取得したい資格、将来就きたい仕事」を、「二年次より突き詰めていき、そのうえで学校選びに入るべきでしょう。昨今、少子化の影響で、本校にも非常に多くの上級学校から「指定校推薦」の枠が到来しますが、「指定校推薦」は、まず落ちないから「などという安易な発想から、特に興味・関心がある訳でもないところを受験しようとするのは、本人も不本意な結果となり、後輩への迷惑ともなるので絶対に避けるべきことです。

三年生諸君の健闘を祈つています。一、二年生諸君、この駄文を読んで「ただ今の一念において、ただちにすること」を願っています。

## 予告 農業祭開催



毎年ご好評をいただいております農業祭ですが、今年度は「ありがとう」「農に感謝!」「農」に感激!」をテーマに、下記のとおり開催いたします。

生徒、教職員一同、たくさんの皆様のご来校を心よりお待ちしております。

駐車場は野球グラウンドとなつております。

即売は品物がなくなつた時点で終了いたします。ご了承ください。

## 心のバリアフリー

### 挨拶はボランティアの始まり

十月十四日、㈱ネットワーク応用通信研究所のバリアフリーアドバイザーとして活躍の三輪利春さんを講師に、人権問題講演会を行いました。盲導犬やボランティア活動のエピソードを通して、「私たち一人ひとりにできることはなにか」についてお話していただきました。

講演後も三輪さんを囲んで話を聞く沢山の生徒がいました。



(講演後、三輪利春さんと盲導犬を囲んでお話を聞きました)

**出雲農林高校**

**2010 農業祭**

ありがとう  
～「農」に感謝! 「農」に感激!～

11月12日(日)

11月13日(月)

9:00～14:00 (即売 9:00～12:00)

11月13日(土)

「一般公開日」

展示・催し物 九時～十四時

即売会 九時～十二時

### 十一月十二日(金)

開会式  
オープニングイベント  
神楽(北三瓶社中)

### 十一月十三日(土)

「一般公開日」  
展示・催し物 九時～十四時  
即売会 九時～十二時